

○記入例と注意事項
※令和5, 6, 7年度共通となります。

7年度)

現在登録中の電話番号です。
変更がありましたら余白に新しい
電話番号をご記入ください。

受付年月日
令和 年 月 日
④ 電話番号
000-0000-0000

② 氏名	川口 ○○	生年月日	昭和○年△月□日	③ 住所	埼玉県川口市○○															
⑤ 令和6年分所得	氏名	⑨ 申告の有無	⑩ 扶養親族の数	⑪ 左の内 老人 特定 16/18	⑫ ⑩以外 の生計 児童数	所得額	控除	控除後の 所得額	所得制限 限度額 (全部支給 一部支給)											
⑥-1 受給者		有	2	0	0	1	0	2292400	0	0	0	0	0	0	0	0	80000	2212400	1600000 2990000	
⑦ 配偶者																				
⑧ 扶養義務者	受給者との続柄()	該当者の有無																80000	2139600	2360000

【取り決め状況】※不明の場合はわかる範囲でお答えください。

○離婚した年月日など
平成 令和 ○○年○○月○○日

○取り決めの有無及び方法
文書【公正調書・調停調書・()】・口頭 取り決めていない

○取り決めた額及び受取方法
児童一人当たりの額：月額 年額 (1万 円)
受取方法：口座振込 (母・父・児童)・現金手渡し・その他 ()

【受け取り状況】 令和6年1月から12月までの1年間

○受取人
受給者 児童・受取無し い ※対象期間にご注意ください。

○養育費を支払った者
氏名 埼玉 ○○

○養育費として受け取った額

①毎月同額の場合
1万 円 (月額) × 12 ヶ月 = ①合計 12万 円

②月により金額が異なる場合

※令和6年3月に年齢到達した児童の分については、令和6年1月から令和6年3月分までに受け取った金額をご記入ください。
現在対象児童の分については令和6年1月から令和6年12月までに受け取った金額を記入ください。

例：児童2人(15・19歳)受取額月額2万円ずつの場合
1月～3月は2万×2人分、4月～12月は2万×1人分 合計30万円

【取り決め状況】養育費を支払っているか異なる場合はこちらにもご記入ください。

○離婚した年月日など
平成・令和 年 月

○取り決めの有無及び方法
文書【公正調書・調停調書・()】・口頭 取り決めていない

○取り決めた額及び受取方法
児童一人当たりの額：月額・年額 (円)
受取方法：口座振込 (母・父・児童)・現金手渡し・その他 ()

【受け取り状況】 令和6年1月から12月までの1年間

○受取人
(受給者・児童・受取無し) いずれかに丸をして下さい。

○養育費を支払った者
氏名

○養育費として受け取った額

①毎月同額の場合
円 (月額) × ヶ月 = ①合計 0 円

②月により金額が異なる場合

円	2月	円	3月	円
円	5月	円	6月	円
円	8月	円	9月	円
円	11月	円	12月	円
②合計				円

【添付書類等】

○○申立書 (受付 ・ 不足)

除外届出書 (○○受付)

除外届添付書類 (受付 ・ 不足)

【確認】

☐ 支給停止解除 (該当 ・ 非該当)

☐ 支給停止 (該当 ・ 非該当)

☐ 保険証変更 (該当 ・ 非該当)

事由 前年度
支給停止
1,500

※令和5年度の場合は令和5年8月1日
令和6年度の場合は令和6年8月1日時点での状況をご記入ください。

児童扶養手当現況届（令和7年度）【別紙】

受給資格の有無の決定に関わるため、正確に漏れなくご記入ください。未記入の部分がある場合、書類を返送させていただきますので再度ご提出をお願いします。なお、本書は児童扶養手当法第29条に基づく質問調査となりますので必ずご回答ください。

■世帯員について

1. 現在同居するかた（本人含む）全員をご記入ください。 ※世帯分離している等に関わらず同居しているかた全員					
氏名	生年月日	続柄	障害	特別児童扶養手当	勤務先・保育園・幼稚園・学校(学年) など
川口 ○○	昭和○年△月□日	本人	有 ☒ 無 ☐	有 ☒ 無 ☐	(株)○○会社
川口 □□	平成○年△月□日	次男	有 ☒ 無 ☐	有 ☒ 無 ☐	○○小学校・○○保育園
川口 △△	昭和○年△月□日	父	有 ☒ 無 ☐	有 ☒ 無 ☐	(株)○○会社
川口 ■■	昭和○年△月□日	祖母	有 ☒ 無 ☐	有 ☒ 無 ☐	施設（○○ホーム）
施設等に入所している場合も 住民票上同居の場合はご記入ください。			有 ☐ 無 ☐	特別児童扶養手当とは 一定の障害のある児童が受けられる手当のことです。	
			有 ☐ 無 ☐		
			有 ☐ 無 ☐	有 ☐ 無 ☐	
・上記以外の別居している児童（寮などで生活している）がいる場合 ※18歳以下の児童					
川口 ●●	平成○年△月□日	長男	有	無	
・上記でいとこや友人・知人がある場合は同居に至った経緯をお答えください。					
2. 現在、就業していますか？以下のいずれかに○してください。					
☒ はい（⇒以下を回答、5を除く） ☐ いいえ（⇒5から回答）					
3. 現在のお仕事を始められた時期と勤務年数をお答えください。また、雇用形態についていずれかに○してください。					
R4 年 4 月から 勤務年数： 3 年 4 ヶ月 ☐ 正社員 ☐ 派遣社員 ☐ 契約・嘱託社員 ☒ パートタイマー ☐ アルバイト ☐ 自営 ☐ その他（ ）					
4. 現在の給与・賃金等の金額をお答えください。（月により変動がある場合は平均月額で回答してください）					
給与・賃金等月額（通勤手当等含む手取りベース） 12万 円/月					
5. 現在、就業されていない（できていない）理由について、以下の該当するものに○してください。					
☐ 病気のため ☐ 障害があるため ☐ 親・配偶者・子どもの介護のため ☐ 保育施設等に預けられない ☐ 求職活動はしているが雇用先が見つからない ☐ 子どもに不登校や障害がある ☐ その他（ ）					
◎就労しなくなった時期（ 年 月から）					
6. 現在の生計維持方法について、以下の該当するものに○してください。（複数回答可）					
☒ 就労収入で生活している ☐ 預貯金を取り崩して生活している ☒ 公的年金で生活している ☒ 養育費で生活している ☐ 生活保護を受給している（ 年 月から / 担当ケースワーカー： ） ☒ 身内から仕送りを受けている（続柄： 母 金額： 2万 円/月 / 金銭以外の内容： ） ☐ その他のかたから援助を受けている（関係： 金額： 円/月 / 金銭以外の内容： ） ☐ その他（ ）					

■居住状況について

7. ご自宅の住居種別について、以下の該当するものに○してください。（その他の場合は内容を記入してください）	
② お住まいタイプ： ☒ 戸建て ☐ マンション ☐ その他（ ）	
② 契約形態等： ☒ 持ち家（本人以外の所有も含む） ☐ 持ち家（2世帯住宅） ☐ 賃貸 ☐ シェアハウス契約 ☐ ルームシェア契約 ☐ その他（ ）	
8. 上記7の名義人（賃貸等の場合は契約者）はどなたですか？以下の該当するものに○してください。	
☐ 本人 ☐ 元配偶者 ☒ 父母 ☐ 祖父母 ☐ 兄弟姉妹 ☐ 従姉妹 ☐ 従兄弟 ☐ その他（ご関係： 所有者名義人（契約者名）： ）	
9. 現在お住まいの住居の契約またはローンの状況 ※賃貸の場合は①、②、④ ローンの場合は③、④	
① 賃貸借契約の有無：（ 有 ・ 無 ） 契約相手（貸主）：（個人又は法人名）	
② 契約期間：	
③ 住宅ローン（借入金）の支払者： ☒ 本人 ☒ 本人以外（関係： 父 （※本人及び本人以外の方がそれぞれ負担（折半等）している場合は、両方に○してください。） 支払状況： ☒ 返済中 ☐ 完済 ☐ 不明	
④ 支払月額： 月 8万 円（共同で支払いの場合は自己負担額： 月額 4万 円）	
10. 現在、お住まいの住居に係る公共料金（電気・ガス・水道）の契約者をお答えください。	
① 電気料金（契約者名義） ☒ 本人 ☐ 本人以外（関係： 名義人氏名： 《支払者： ☒ 本人 ☐ 本人以外（関係： 氏名： ）》 《支払方法： ☒ 口座振替・納付書・カード払・振込・その他（ ）》	
② ガス料金（契約者名義） ☐ 本人 ☐ 本人以外（関係： 名義人氏名： ☒ オール電化 《支払者： ☐ 本人 ☐ 本人以外（関係： 氏名： ）》 《支払方法： 口座振替・納付書・カード払・振込・その他（ ）》	
③ 水道料金（契約者名義） ☐ 本人 ☒ 本人以外（関係： 父 名義人氏名： 川口 △△ 《支払者： ☐ 本人 ☒ 本人以外（関係： 父 氏名： 川口 △△ ）》 《支払方法： 口座振替 ☒ 納付書・カード払・振込・その他（ ）》	
■公的年金について	
11. 現在、公的年金等（遺族年金、障害年金、老齢年金、遺族補償等）を受給していますか。	
☒ はい（⇒以下を回答、13を除く） ☐ いいえ（⇒13から回答）	
12. 受給している年金の種別と金額について、該当するものに○してください。	
☐ 遺族年金（受取者： ☐ 本人 / ☐ 児童 / ☐ 配偶者 金額： 円/月 / 円/年 円） （受取者： ☐ 本人 / ☐ 児童 / ☐ 配偶者 金額： 円/月 / 円/年 円） ☒ 障害年金（受取者： ☒ 本人 / ☐ 児童 / ☐ 配偶者 金額： ☒ 月額 / 円/年 3万 円） （受取者： ☐ 本人 / ☐ 児童 / ☐ 配偶者 金額： 円/月 / 円/年 円） ☐ 老齢年金（受取者： ☐ 本人 / ☐ 配偶者 金額： 円/月 / 円/年 円） ☐ その他の年金（年金の名称： （受取者： ☐ 本人 / ☐ 児童 / ☐ 配偶者 円） （受取者： ☐ 本人 / ☐ 児童 / ☐ 配偶者 円）	
13. 上記11で「いいえ」と回答したかたで、年金を受給していない理由に○してください。	
☐ そもそも年金を受ける権利がない（受給権がない） ☐ 手続きをすれば年金を受給することができる ☐ 年金の裁定（年金証書）は受けているが、支給停止中又は一時差止め中である ☐ 現在、年金を受給するための手続中である（年金の繰り上げ請求中を含む）	

■養育費の受け取り状況について

14. 現在の養育費の受け取りについて、以下の該当するものに☑してください。

- ☒ 養育費を受け取れている (⇒以下を続けて回答)
☐ 養育費を受け取れていない (⇒18から回答)

15. 養育費を支払っているかたの氏名と対象児童との関係をお答えください。

①氏名: 埼玉 ○○ ②関係: ☐ 母 ☒ 父 ☐ その他 ()

16. 養育費の受取人と受取方法について、以下の該当するものに☑してください。

①受取人: ☒ 受給者 ☐ 児童 ②受取方法: ☒ 口座振込 ☐ 手渡し ☐ その他 ()

17. 今年(令和7年1月から7月まで)に受け取った養育費の額をお答えください。(①・②いずれかに記入)
 (複数のかたから受け取りがある場合は、合算してください。)

①毎月同額の場合
 _____円 × _____ヶ月 = ①合計 _____円

②月により金額が異なる場合

1月	2月	3月	4月	5月	6月
2万 円	0 円	2万 円	0 円	2万 円	0 円
7月	②合計				
4万 円	10万 円				

児童父が死亡しているかた、配偶者障害で認定を受けているかた、児童父が拘禁されているかたについては記入不要となります。

■児童の父または母との面会・交流状況等について

18. 児童の父(または母)と面会・交流することがありますか。 ※児童のみの面会交流を含みます。

- ☒ はい (⇒以下を続けて回答) ☐ いいえ (⇒22から回答)

19. 面会・交流の頻度についてお答えください。

(☐ 週 / ☒ 月 / ☐ 年) に 1~2 回ほど

20. 面会・交流する人、場所等をお答えください。

- ☒ 児童のみ / ☐ 本人・児童 / ☐ 本人のみ ⇒ 場所: ☐ 自宅 ☐ 相手宅 ☒ 外出先 ☐ その他 ()

21. 面会・交流にあたり、埼玉県親子交流支援事業や民間事業者の仲介などの支援を受けていますか

- ☐ はい (支援事業名又は事業団体名:) ☒ いいえ

22. 法律婚の有無にかかわらず社会通念上夫婦として共同生活されているかた、同居はしていないが、頻繁に定期的な訪問があり、生計費を補助してくれているかたはいますか【いわゆる事実婚状態のかた】

- ☒ はい ☐ いる

以上のとおり、回答した内容に誤りはなく、事実と相違ありません。

令和 7 年 8 月 〇 日

氏 名: 川口 ○○

※必ずご記入ください。

裏面へ続く

■電話聴き取り調査の御協力について

23. 現況届内容審査のため、市職員から電話をさせていただく場合があります。

連絡希望の時間帯があれば☑してください。

※審査の進捗状況により、ご希望の時間以外にお電話させていただく場合もございます。予めご了承ください。

原則、平日のみご連絡させていただきます。

- ☐ 9:00~12:00 ☐ 12:00~15:00 ☐ 15:00~17:00
☒ 希望なし (着信があれば折り返します)

24. 連絡先の電話番号は現況届書中の④に記載の電話番号でお間違いないですか。

- ☒ はい ☐ いいえ ⇒ (連絡希望電話番号:)

■ご相談事・お困りごとについて

25. 川口市では、ひとり親家庭等のかたを対象に社会生活におけるさまざまな相談に応じ、その自立に必要なアドバイスや情報提供等をおこなう母子・父子自立支援員がおります。

次の中で、ご相談事があれば☑してください。

- ☐ 生活全般について ☐ 高校・専門学校の学費支援制度や貸付制度について
☒ ご自身の就職・転職、資格取得への支援について ☐ その他 ()
☐ 特になし (⇒下記26以降の記入は必要ありません)

26. 上記25でチェックした内容について、母子・父子自立支援員と相談を希望しますか。

- ☒ 支援員と電話で相談がしたい ☐ 支援員と対面で相談がしたい
☐ 制度についての資料の送付を希望する ☐ 希望しない (⇒下記以降の記入は必要ありません)

27. ご相談内容について予めお知らせください。

〇〇資格の取得を目指しているが、補助が受けられるか知りたい。

28. ご相談・資料請求について

○電話相談をご希望の方は、「048-271-9441(支援員直通)」にお電話ください。こちらからお電話をかけなおして、ご相談を承ります。

○対面での相談を希望の方は来庁日時を調整いたしますので、「23.」でご記入いただいた時間帯を目安にお電話させていただきます。

○資料請求をご希望のかたは、「27.」で具体的内容をお知らせください。

⇒※必要な資料の確認のため、支援員からお電話させていただく場合があります。予めご了承ください。

※記入漏れが無いようにご注意ください。